



宮城県業務説明会 電気

Miyagi
Prefectural
Government

電気職の仕事

県職員（電気職）の主な業務

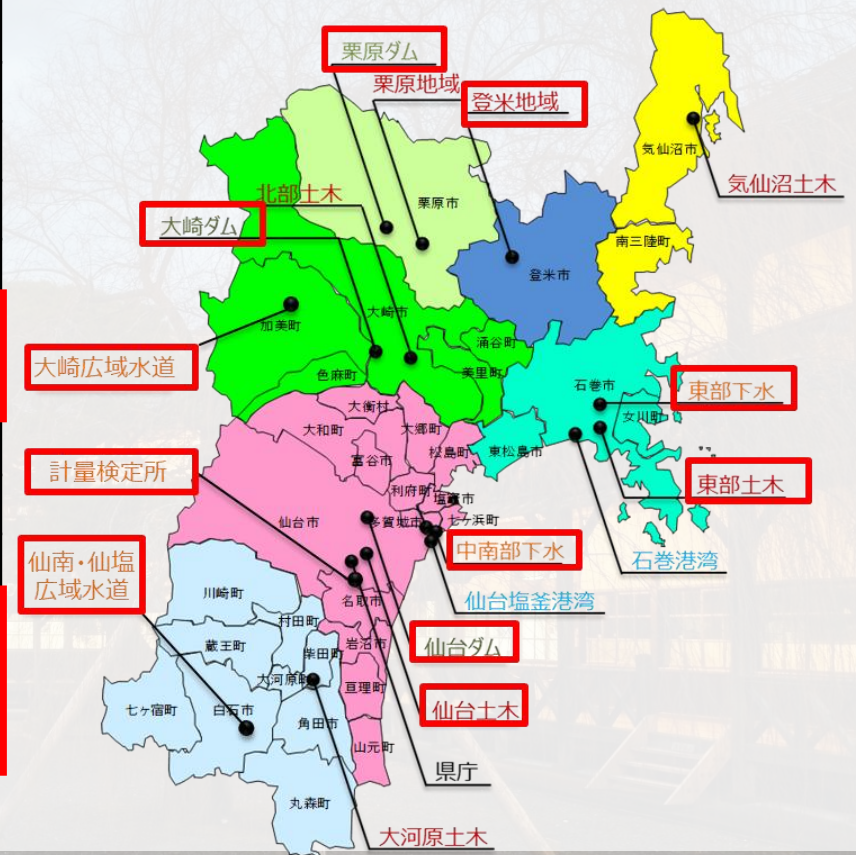
- 上・下水道、工業用水道、ダム、学校及び庁舎などの県有施設の電気設備の整備や維持・管理
- 防災システムの構築・運用等（宮城県総合防災情報システム等）

県職員（電気職）の主な配属先

- 本庁各課（営繕課、設備課、管財課、**防災推進課** など）
- 地方機関（ダム総合事務所、広域水道事務所、下水道事務所など）

電気職の配属先

本庁（宮城県庁）	地方機関
■ 土木総務課	■ 大河原土木事務所
■ 事業管理課	■ 仙台土木事務所
■ 用地課	■ 北部土木事務所
■ 道路課	■ 北部土木事務所栗原地域事務所
■ 河川課	■ 東部土木事務所
■ 防災砂防課	■ 東部土木事務所登米地域事務所
■ 港湾課	■ 気仙沼土木事務所
■ 空港臨空地域課	■ 仙台塩釜港湾事務所
■ 都市計画課	■ 石巻港湾事務所
■ 建築宅地課	■ 仙台地方ダム総合事務所
■ 住宅課	■ 大崎地方ダム総合事務所
■ 営繕課	■ 栗原地方ダム総合事務所
■ 設備課	



自己紹介

宮城県登米市出身

R 2 .3月 **県内大学卒業**

R 2 .4月～ **民間企業へ就職**

建設現場の電気工事の施工管理業務に従事

R 5 .11月～ **企業局 宮城県東部下水道事務所 施設管理班**

施設（電気・機械）の維持管理に関する業務

R 8 .4月～ **土木部 設備課 電気設備班**

県有施設の電気設備の営繕に係る設計及び施工

志望動機

なぜ公務員だった？

- ・自分の仕事が多くの人役に立っていることが実感できそうだと考えたため。
- ・働きやすそうだと感じたため(フレックス、時差出勤等)

なんで宮城県庁を選んだ？

- ・県外で働いたことで改めて宮城県に魅力を感じ地元のために働きたいと考えたため

これまでに担当した業務の紹介

東部下水道事務所で業務例

処理場電気設備更新工事の監督



下水管路・マンホールの点検



これまでに担当した業務の紹介

設備課電気設備班での業務例

志津川自然の家電気設備更新工事の監督



高等技術専門学校再整備計画



大変だったこと

- わからない専門用語が多かった(いわゆるお役所言葉)
- 電気職の仕事といえど、職場によって内容が違う
- 数字をたくさん見る...
- 大雨・地震の際に夜中に事務所に緊急出動した

やりがい、心掛けていること

●やりがい

- ・多くの人へ自分のした仕事を還元できる

●心掛けていること

- ・スピード感を持って仕事をする
- ・周囲の人と連携して仕事をする
- ・メリハリを持って働く

1日のスケジュール

8:30 出勤

10:00 現場へ出張

12:00 昼休み

13:00 工事書類作成

15:00 工事について
打ち合わせ

17:15 退勤

働き方・休み方

働き方

●忙しい時期も多少ありますが、メリハリをつけて自分の時間も大事にしています。(残業するときはする、しない時は定時ダッシュ!)

休み方

●年20日間の年次有給休暇や、5日間の夏季休暇等があります。年次有給休暇は時間単位でも取ることができ、便利です。(けっこう皆さん活用されています。)

入庁前のイメージとギャップ°

入庁前のイメージ

- 自分で工事をしたりするのかな...？
- 真面目にデスクワークばかりするのかな？

ギャップ

- 設計業務委託等、外部の方の力を借りることが多い
- 和気あいあいとメリハリを持って協力しながら働いてます
- 現場に出る機会も多い

職場の雰囲気

- 近年、県庁内の各課においては盛んに働き方改革の一環として、「オフィス改革」が行われており、綺麗で過ごしやすい快適な執務室が増えています！
- 職場は同僚・上司を含めて相談をしやすい、活発に議論ができ、自分の成長に繋がります。



働いて感じる宮城県職員の魅力

- 大きな仕事を任せてもらえる(サポートはある)
- 福利厚生が充実しており、ライフステージが進んでも安心して働くことが可能！
- 概ね3年程度で異動があり、その都度全く新しい仕事に触れるため、新鮮な気持ちで仕事ができる
- 宮城県って住みやすい！

私の公務員試験対策

- 数的処理・文章理解を重点的に勉強し、その他の点数が取れそうな科目を追加で勉強
- 書店等に、技術系公務員用の問題集が販売されていたので、「電気・電子」のものを購入して解く。(専門分野)
- ホームページに掲載されている採用試験の例題・過去の出題課題を解くなどして試験対策していました。

みなさんへのメッセージ

- 県の電気職の仕事は、様々なものがありますが、その多くはインフラの管理や建築物の建設・防災など、安全・安心な県民生活を支える非常に重要な仕事です。
- 自分の専門知識を生かすとともに、様々な分野での仕事を通してさらなる知識や経験を習得出来て、自分自身の成長を感じることが出来ます。
- 成長も多く、楽しく働くことができます。
一緒に働けることを楽しみにしています！